

Injury Alert (傷害速報)類似事例

No.34 歯ブラシによる刺傷、No.47 木製おもちゃの誤嚥による窒息の類似事例

事 例	年齢：0歳10か月 性別：男性 体重：9kg 身長：70cm	
傷害の種類	誤嚥	
原因対象物	乳児用歯ブラシ	
臨床診断名	異物誤嚥	
発 生 状 況	発生場所	自宅のベビーサークル内
	周囲の人 ・状況	両親は食事中。児を見てはいなかった。
	発生年月 日・時刻	2015年9月17日 午後8時00分ごろ
	発生時の 詳しい様子 と経緯	両親は食事をしていて、男児に乳児用歯ブラシを持たせてベビーサークルの中で遊ばせていた。 子どもがいきなり苦しく吐きそうにしているのに気づき、異物誤嚥を疑い、児を逆さにしたり背中をたたいたりした。 その直後にミルクを大量に嘔吐し、口の中を確認したところ歯ブラシのツバが確認され、取り出した（写真）。 その後は保護者の判断で異常ないと判断し、自宅で経過を見た。
治療経過と予後	母親は軽症と判断したので、医療機関を受診しなかった。 しかし、咳嗽、鼻汁が出現したため事故発生翌日に小児科を受診した。その際に、前日のエピソードが母親から話された。診察時、本人の全身状態は良好で、この誤嚥による問題はないと判断した。 ツバは歯ブラシからは取れるには取れるが、母親が持参した該当商品もはずすには成人でもかなりの力が必要であった。ツバも嚥下できるサイズではなく窒息などの事故になる可能性は低いと考えた。 しかし、ツバがとれた歯ブラシは咽喉頭部を傷つける可能性があると考えた。	



写真1 実際に使っていた歯ブラシ



写真2 実際に使っていた歯ブラシ（ツバが外れた状態）